

北海道浮魚ニュース

平成10(1998)年度 18号(通巻 No.39)

1998年9月22日

北海道立中央水産試験場	Tel : 0135-23-8707	Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel : 0154-23-6221	Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel : 0138-57-5998	Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel : 0162-23-2126	Fax : 0162-23-2134
網走水産試験場	Tel : 0152-43-4591	Fax : 0152-43-4593

太平洋スルメイカ長期漁況予報

平成10年度第2回太平洋イカ長期漁況予報が北海道区水産研究所より発表されましたのでお知らせします。

[予測期間] : 1998(平成10)年10月～12月

[予測海域] : 常磐以北太平洋海域

[予測漁業] : 主にいか釣り漁業

[各漁場への来遊量*] :

常磐・三陸海域では、1997年を大きく下回る。

大畑・道南海域では、1997年を大きく下回る。

道東海域では、太平洋側・根室海峡ともに1997年を大きく下回る。

[魚 体] : 外巻長22～24cmが主体。

予測の根拠

◎8/21～9/11に行った漁場一斉調査の平均CPUE** (2.63) は前年 (5.65) を下回った。

◎道南・道東海域での7～8月の漁獲量は前年を大きく下回った。

* 本年からスルメイカがTAC対象種に加わり、水産庁の方針で予報文中からは、漁獲量予測がなくなりました。

** CPUE イカ釣り機1台が1時間あたりに釣る尾数。

なお漁獲量については、予報文中にはありませんが、釧路・函館水試では、次の様に考えています。

10～12月漁期の北海道太平洋沿岸の漁獲量は、予測来遊量に従い、道南（渡島～日高支庁）・道東（十勝～根室支庁）共に前年を大きく下回る。

表 スルメイカ経年漁獲量（10～12月）

[釣り、定置網、底びき網による、生鮮、トン]

	大畑・道南	道東太平洋	根室海峡	合計
1990年	6,479	2,237	4,157	12,873
1991年	11,387	7,397	9,705	28,489
1992年	31,855	6,319	18,475	56,649
1993年	20,566	56	6,295	26,917
1994年	19,293	2,202	12,065	33,560
1995年	28,663	1,476	19,568	49,707
1996年	29,964	2,249	18,954	51,167
1997年	35,725	3,445	12,349	51,519

文責：釧路水試 資源管理部

直通電話 0154-23-6222

函館水試 資源管理部

直通電話 0138-57-5997